

2024.12.19 (木)
第 24 回例会
(通算3786回)

2024-2025 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第86代会長 高橋 直人
副会長 吉田 英一
幹事 東堂 光春
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2024-2025 年度
国際ロータリーテーマ



2024-2025 年度
R1会長 ステファニー A. アーチック
第 2500 地区ガバナー
小谷 典之 (帯広西 RC)

本日のプログラム 「ロータリーカップアイスホッケー大会報告会」(青少年奉仕委員会)

次週例会 「新年交礼会」(親睦活動委員会)

- ロータリーソング：奉仕の理想 ■ソングリーダー：吉岡 和美君
- 会員数 105 名
- ビジター
- ゲスト 北海道釧路工業高等学校 土居 功弥様

会長の時間 高橋 直人会長



させていただきます。

釧路ロータリーカップアイスホッケー大会は、釧路地域高校生の体力向上、競技における技術の取得、実戦の経験から得られる精神力の強化等、総合的にチームと選手のレベル向上を図ることを主に開催されました。特に開催当時は、チーム数、選手数が多く、3年間部活活動をしていても試合に出られない選手が数多くいました。そこで釧路ロータリークラブが、試合ができない選手の救済のために大会を開催しました。

近年は、少子化の影響でチーム数も減り、昨年、後藤直前会長とともに指導者先生と協議を重ね、今年は全道・全国の強豪を集めての参加対象を広げ、更なる選手育成、チームの強化を目指し、スポーツアイスホッケーを通じた釧路地域の青少年育成を目指して開催することになりました。

今年の大会は、シーズンインする前のオープン戦のような大会でした。お互いに切磋琢磨することで選手個々のスキルアップとチームワークに努め、高校アイスホッケー競技が更に磨きを増して、全道、全国そして世界へ羽ばたく選手、チーム指導者が生まれること

を期待しております。

私は、残念ながら台北中央ロータリークラブ周年パーティー出席のため、開会式だけの参加となりましたが、青少年奉仕委員会委員長をはじめとして、委員会メンバーの方々のご協力で、近年まれに見る素晴らしい大会になったとお聞きしました。

例会での大会報告をお聞きして、更なる発展につながりますよう期待しております。

最後になりますが、クリスマス家族会での理事者余興で音痴な歌を聴かせてしまい、この場をお借りしてお詫び申し上げます。ご協力してくださいました理事者の皆さま、ありがとうございます。

本年最後の例会になりますが、皆さま方がよいお年をとられますことをお願いしまして、本日のあいさつとさせていただきます。今日も楽しい例会にしましょう。

幹事報告 東堂 光春幹事

こんにちは、幹事報告になります。

一点目、第6回理事会の議事録が出来上がりましたので、ホワイトボードに張っております。後ほどご確認をお願いいたします。

二点目、2500 地区からポール・ハリス・ソサエティへのご入会へのお願い並びに、ポリオプラス・ソサエティご入会のお願い文書がきております。こちらもホワイトボードに貼っておりますので、後ほどご確認をお願いいたします。

年末年始の事務局閉局のお知らせです。12月26日から1月6日までの期間、事務局を閉局させていただきます。

きます。緊急時等、何かありましたら、私のほうまでご連絡をよろしくお願いたします。後ほど、事務局よりメールも配信させていただきます。幹事報告は以上です。

赤い羽根共同募金並びに歳末助け合い募金の贈呈式

赤い羽根共同募金の寄付贈呈 感謝状贈呈



釧路ロータリークラブ会長 高橋直人様
貴会は国民助け合い共同募金運動の趣旨をよく理解され多額の浄財を寄付し、釧路市の社会福祉事業の推進に寄与された功績は誠に顕著であります。よってここに深く感謝の意を表します。

令和6年12月19日、釧路市共同募金委員会会長・卯月ひとみ

釧路市共同募金委員会・卯月ひとみ会長のご挨拶



皆さま、こんにちは。釧路市共同募金委員会の卯月ひとみでございます。釧路ロータリークラブの皆さまにおかれましては、日頃より赤い

羽根共同募金運動をはじめ、社会福祉の発展、向上のために格別なるご配慮、ご支援を賜りまして心より厚くお礼を申し上げます。

この度は、皆さまからの温かいご寄付をいただき重ねてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

共同募金会では、つながりを絶やさない社会づくりを全国共通テーマとしております。これまで地域で築かれてきたつながりを維持するために、取り組まれる福祉活動や近年、複雑多様化する地域の課題解決に向けて取り組まれる活動などへの助成を後押ししてまいります。

最後になりましたが、歴史ある釧路ロータリークラブ様の今後のますますのご発展と、さらなるご活躍をご祈念申し上げまして、簡単措辞ではございますが、お礼の言葉とさせていただきます。皆さま、本日は誠にありがとうございました。

歳末助け合い募金への寄付

NHK釧路放送局への贈呈

NHK釧路放送局・桑島洋平局長のご挨拶

今年も皆さま方から温かいお気持ちを寄せていただ



きまして、ありがとうございます。国内では、貧困とか福祉の狭間の中で、こういう支援を必要とされる方というのは、非常に増えてき

ているなど感じます。海外では言うまでもなく、戦争もあつたり、紛争もあつたり、支援というのは本当に求められている時代だなと感じております。皆さまからお寄せいただいた温かい気持ちは、そのような方にも届いて、少しでも励まし、応援の気持ちになればと思つて届けさせていただけます。本当に今回は今年も皆さまから温かいお気持ちを寄せていただきまして、ありがとうございました。

北海道新聞社釧路支社への贈呈

北海道新聞社釧路支社・吉岡和美支社長のご挨拶



いつも大変お世話になっております。公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金理事長の宮口宏夫に成り代わりまして、大切にお預かり

をさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

■本日のプログラム■

ロータリーカップアイスホッケー大会報告会

青少年奉仕委員会・横田 英喜委員長

皆さん、こんにちは。本日は11月30日、12月1日に行われた釧路ロータリーカップの報告例会として青少年奉仕委員会が担当させていただきます。



今日、お越しいただいたのは釧路工業高校アイスホッケー部の監督・土居功弥先生です。先生には、このロータリーカップ開催にあたりまして、会場の準備をはじめ各チームへの連絡については毎年ご尽力いただいております。

それでは、土居先生、ご登壇のうえ、よろしくお願いたします。

釧路工業高等学校アイスホッケー部監督

土居 功弥先生



皆さま、こんにちは。ただいまご紹介いただきました釧路工業高校アイスホッケー部監督の土居功弥と申します。本大会の実行委員長を務めさせていただきます。

今日は、釧路ロータリークラブ例会の中で貴重な時間をいただき、大会報告ができますことに感謝を申し上げます。

はじめに、今大会を簡単ではありますが動画にまとめましたので、そちらをご覧くださいと思います。

(動画の上映)

今回、31回目を迎えることができました釧路ロータリーカップは形式が変わりまして今回で8回目となりました。今大会は、地元釧路からは武修館高校、釧路工業高校、江南高校・湖陵高校・北陽高校の連合チームに加えて道南から苫小牧東高校、北海高校、北海道栄高校、今大会から初参加となりました苫小牧工業高校、十勝からは白樺学園高校、清水高校、さらにここ数年コロナの影響などで参加できなかった栃木県から日光明峰高校にも参加いただきまして合わせて10チーム、選手・スタッフ含めて総勢285名の参加となりました。

本大会の開催にあたり、高橋会長はじめ、会員皆さまからの多大なるご理解とご支援を賜り、準備段階から大会終了まで無事に終えることができたことに深く感謝を申しあげます。また、当日も試合観戦から閉会式まで長時間にわたりご出席くださり、重ねてお礼を申しあげます。本当にありがとうございました。

今大会の報告とは少しずれてはおりますが、先日14日から17日まで帯広市で高体連の全道大会が開催されました。釧路からは今大会出場の3チームが参加し、釧路工業高校は残念ながらインターハイ出場とはなりませんでしたが、釧路連合と武修館が1月末に苫小牧市で開催されるインターハイの出場権を獲得しました。

江南高校・湖陵高校・北陽高校の釧路連合チームは、ロータリーカップの今大会で対戦した苫小牧東高校と対戦し、ロータリーカップでは敗戦していたのですが、全道大会では相手に競り勝ち、出場権を獲得しています。また17日にはNHKでの生放送でご存じの方も多いたと思いますが、武修館高校は決勝で駒大苫小牧高校と対戦し、延長戦でも決着がつかず、サッカーのPK戦に例えられるペナルティショット・シュートアウ

トでの決着となりました。軍配は残念ながら駒大苫小牧高校に上がりましたが、釧路に明るいニュースを届けていただいたと思っております。

今大会は、全道大会の前ということもあって、どのチームもかなりチーム力を上げ、仕上げて大会に臨んでいたという印象でした。ですから、夏に行われる練習試合よりもよりチームが結束し、競技力も向上し、よりレベルの高い試合が多く展開できていて、特に今大会が有意義な大会になったと感じております。これも、会員の皆さまのご支援ご協力のお陰であります。本当にありがとうございます。

余り長く話せないの
で申し訳ありません。
最後になります
が、今大会の形式は
変化をしております
が、アイスホッケー
をプレーする釧路だ



けではなくて全道・全国の高校生のために今後も実行委員会、主に釧路の高校のアイスホッケー部の顧問の先生がメインになっていますが、中心となって運営を続けて行きたいと考えております。

次年度以降の開催につきましても、今後の高校アイスホッケー界の発展のため来年度もこの場でいいご報告ができるように、また、私が努めております釧路工業高校アイスホッケー部もインターハイに出場とご報告ができるように頑張っていきたいと思っております。また、今大会のように各校顧問の先生方にも運営のご協力をいただきながら進めていきたいと考えております。

次年度以降も引き続きご支援ご協力をよろしくお願ひ
申し上げ、今大会の報告とさせていただきます。

今日は、このような場を設けていただきまして誠にあり
がとうございました。

謝辞 高橋 直人会長

土居先生、授業中のお忙しい時間帯ではありますが、ご来訪くださいませありがとうございます。

昨年からの協議を重ねてきた甲斐があり、参加選手もお互いに切磋琢磨することでスキルアップ・チーム作りができた大会になったと思います。高校アイスホッケー競技がさらに磨きを増し、これからは釧路の地で開催されますことをお願い申し上げ、本日の謝辞いたします。ありがとうございました。

青少年奉仕委員会・横田 英喜委員長

ありがとうございました。ここで、土居先生は授業のため退席されますので、皆さま、拍手をもって送りください。ありがとうございました。

(拍手)

それでは、ここからは、釧路ロータリーカップについて後藤パスト会長から経緯を含めてお話いただきたいと思います。後藤パスト会長、よろしく願いいたします。

後藤 公貴パスト会長



こんにちは。例会が始まる3分前に、横田君が「話してください」ということですので、どこまでお伝えできるかわかりませんが、今に

至った経緯と今後どのようにして行くのがいいかを短時間ですがお話させていただきます。

釧路ロータリーカップが31回目、そして第8回目の東北北海道高校アイスホッケー大会ということはパンフレットでご覧のとおりです。どうしてこうなったのかは、古い方はよく分かっていると思いますが、釧路のアイスホッケー競技人口の低下と少子化の中で、釧路ロータリーカップもどうして行くのかを皆さんが毎年心配していたと思っています。

本格的にどうして行くのかの議論が開始されたのが、僕の記憶では吉田秀俊会長の時から。続けるのか・続けないのか、指導者はどう思っているのか、親御さんはどう思っているのか、本音の話をしていきながら大会を存続していています。

1回目の時に、僕は新世代委員会、いまの青少年委員会ですがその委員長をさせていただきまして、その時に先生たちから提案された「全道・全国から参加をしたいというチームがあるのです。その方たちに釧路に来ていただくことによって釧路のチームがレベルアップするのではないか」と。「そのような目的をこれまでの開催趣旨に加えて開催できないか」という話をさせていただいて、このようになった経緯があります。

本当は「ロータリーカップ」としてやりたかったのですが、これは僕の個人的な考え方でしたが、今回は10チームが来ています。と言うことは、多少なりとも釧路にお金を落としていただけるような仕組みも今後はできて来るのではないかと考えています。これは行政とか特にアイスホッケーに関わっている釧路アイスホッケー連盟の方たちにもご協力いただいて、この大会を昇華させて行くべきではないかと思ったのです。

スポーツ財団の当時の張江さんにもお願いに行きました。釧路アイスホッケー連盟の当時の会長でした足立先生にもお願いに行って、ご協力を取り付けました。ただ、「ロータリーカップとしては開催できないけれども、東北北海道アイスホッケー大会にしたらどうで

しょう」という折衷案でスタートしてみましようとなりました。

今までは、大会長だった釧路ロータリークラブ会長が副大会長になって、当時の教育長・岡部さんが大会長をされました。要は、釧路市の大会ですよ、釧路市のみんなで皆さんを歓迎をするのですよというような大会に進化をさせたつもりでした。その時は、白幡さんからのアドバイスもあって、遠くから来ている人たちを歓迎するレセプションとして指導者の皆さんを釧路ロータリークラブにお招きをして、夜に一杯を飲んだこともありました。ホスピタリティをみせることも大事なことというところでした。

これが2回3回となって行くうちにコロナ禍がやって来て、3年程開催ができない経緯があって現在に至っております。

今年は10チームも集まっていたいただいて、先ほど先生のお話にあったように釧路連合チームが、ロータリーカップで負けた相手に勝ってインターハイに進むという、冒頭に話した趣旨・目的が少しずつ形になりつつあるのかなと思っています。

先生は、「高校アイスホッケーを盛り上げていきたいのです」と、熱い思いを指導者の皆さんはお持ちです。私たちは止めることは簡単だと思うのですが、これまで支援して来たことにもう一度真摯に向き合って、支援を続けて行くことのほうが大事なことだと、昨年、私が会長の時に判断をさせていただいて、高橋会長にお話をして、この想いは、荒井エレクトにもお話をしている現状の中で進んでおります。

先ほど話したとおり、僕は釧路市全体でこの大会を盛り上げていくようにと考えているのです。ということは、行政が主導してこの大会を総理するというか管理運営をして行っていただきたい。そこで、運営母体をわれわれではなくて、われわれはあくまでも支援団体として、金銭的な支援は今までどおり、もしくは協賛広告を含めて今まで以上の支援をしていくことにプラスして、実行委員会をもっと強固なものにしていくとか、いま釧路でスポーツで地域を活性化しよう、元気にしよう頑張っている東日本スポーツコミッションというNPO団体もありますので、そういうところに運営のご協力をいただきながら、最終的にはそちらで運営を全て賄っていただき、主催を行政の釧路市またはスポーツ財団に見ていただくのを今後、われわれも考えて行って、これから先は今までよりも太い柱で支えて行けるようにして行くべきだと少し関わらせていただいた者として私はそのような考えを持っております。

今年、中心になって開催をしていただいた高橋年度の皆さん、プラス来年に開催されるであろう荒井年度の皆さんの想いもあるとは思いますが、少しゆっくり話をしながら進めて行って、より良いものにして

行きたいと思っています。

最後になります。昨年度、今日来ていただいた土居先生と指導者の5名くらいの皆さんとお話をさせていただいた時に、もう一度大会を見直すということで話をさせていただきました。僕は三つお願いをしました。まずは、アイスホッケーの競技のためになるかどうか。そして、この街のためになるかどうか。そして、何よりも子どもたちのためになるかどうか。この3点だけで開催することの目的を考えていただきたいとお伝えして、それが今年の大会に結実したところであります。今まで多くの方たちが関わった大会であります。ぜひ、皆さまには自分事として、青少年奉仕という観点からもアイスホッケー大会を通じて地域の未来を考えていただければと思っております。お時間となりました。ご清聴ありがとうございました。

青少年奉仕委員会・横田 英喜委員長

後藤パスト会長、ありがとうございました。今回、協賛いただいた会員の皆さま、そして当日参加していただきました会員の皆さま。改めまして感謝を申し上げまして、この報告例会とさせていただきます。ありがとうございました。

本日のニコニコ献金

荒井 剛
浅野 清貴
五十嵐 正弘
石井 孝行
市橋 彦佳丞
伊藤 邦彦
岩田 信一
及川 雅順
大道 光肇
尾越 弘典
小野寺 俊
川島 勝典
川本 和之
木下 正明
黒田 恒史
甲賀 伸彦
後藤 公貴
佐々木 裕章
佐藤 貴之
沢田 和泰
白幡 博
杉村 莊平
関向 一
邵 龍珍
邵 広基
邵 優希
曾我部 元親
高橋 徹次
高橋 直人
田坂 涉
田中 弘明
田中 正己
田向 隆之
東堂 光春
戸川 達雄
得地 哉
中島 徳政
西池 淳
羽田野 貴志
濱口 憲太
藤井 敬亮
舟木 博
藤原 工
前田 秀幸
牧田 知也
村上 祐二
八幡 好洋
横田 英喜
吉岡 和美
吉田 英一
吉田 潤司
吉田 秀俊
脇 弘幸
日理 一哉
桑原 岳広
鈴木 正信
天方 智順
土橋 賢一

おいしく頂きます！
ピザハットうれしいです！
ありがとうございます。
クリスマスプレゼントあたっちゃいました。ありがとうございます!!
ボブルヘッドありがとうございます。
おひさしぶりです。
ありがとうございます。
クリスマスの景品当たりました。
サンキュー！
ゲームをやって長生きします。

焼肉を食べて元気を出します。
クリスマス家族会ありがとう。
当たりました。ありがとうございます。

ありがとうございます (^-^)
ありがとうございます。
今年も舟木さんからの景品頂きました。ありがとうございました。
お酒がんばります。
電動ハブラシで歯みがきします。ありがとうございました。
ありがとうございます。
ありがとうございました。

家族でニコニコです (笑) ありがとうございます。
有難うございました。楽しかったです。
ありがとうございます!! 4月に産まれる予定の子と一緒にに行かせていただきます (^-^)
ありがとうございます。

なんでー
連続で申し訳ありません。
当たりました。ありがとうございます。メリークリスマス

みなさん楽しんで頂けて良かった。長男大学合格しました。
ケンタッキーあたりました。ありがとうございます。

ありがたいような ありがたくないような ありがとうございます。
ありがとうございます。

今年もありがとうございました。
今年も素敵な景品あたりました!! ホントにうれしいです!!
クリスマス会楽しませてもらいました。ありがとうございます。
今年も一年間お世話になりました。
アイナックスクリーニング LOVE です。 クリスマス会で頂きました。

素敵なプレゼントありがとうございました。
高血圧の僕にぴったり 血圧計当たりました。ありがとうございます。
クリスマス家族会とても楽しかったです。
クリーニング券あたりました。
ぎゅう太さんのお食事券いただきました。
ありがとうございます。
モツ鍋寒い鉋路にピッタリ たべてきます。 前ちゃんありがとう。

楽しいクリスマス家族会 ありがとうございます。
メリクリ
クリスマス会 カステラ・コーヒー頂きました！
楽しかったです！ ありがとうございました。
先週欠席して、すみません。良いもの当たりました。ありがとうございました。
クリスマス参加できず、残念でした。

(敬称略)